



# Town Topics

~まちのわだい~



## 全国制覇！2連覇おめでとう

### 第2回全国少年相撲選手権大会

10月9日に両国国技館で行われた第2回全国少年相撲選手権大会で、見事2連覇を達成した「やちわクラブ」が10月14日、市長を表敬訪問しました。

大会は、小・中学生で構成された先鋒から大将の5人で競う団体戦。「やちわクラブ」は、前回の優勝クラブということで徹底的にマークされながらも、全国の強豪チームを抑えて優勝旗を持ち帰りました。

朝青龍のようになりたいと話す大将を務めたキャプテンの元杉有成くん(八代四中3年)は、「毎日の稽古、特に一番激しいぶつかり稽古に耐えた結果で、みんなと一緒に2連覇できたことが嬉しい」と試合を振り返り「後輩には3連覇を目指してほしい」と来年への目標についても話しました。

## 100歳おめでとうございます！

### 上田カツさん



10月16日、上田カツさん(鏡町)が100歳の誕生日を迎えました。現在は、かがみ苑に入所中です。日頃から様々な苑内活動に参加し、特に新聞の読み聞かせには一番興味があるとのこと。

## 和 太鼓の音、釜山で響け！

### 秀岳館高校雅太鼓



10月15日に韓国釜山市で開催された第14回全国青少年フェスティバル出場報告のため、秀岳館高校雅太鼓部が市を表敬訪問しました。

フェスティバルでは、妙見祭をイメージした「ま・つ・り妙見」をはじめ、創作曲10曲を披露し、会場から盛大な拍手が送られたとのこと。

## 帰ってきた歴史ある踊り

### 植柳棒踊り、植柳盆踊り奉納



(上) 運動会でも披露された棒踊り  
(左) 20年ぶりの奉納となった盆踊り

10月19日、植柳神社・秋の大祭で、「植柳棒踊り」と「植柳盆踊り」が奉納されました。今回、祭りを盛り上げようと、神社総代会(小島紀昭会長)が、植柳盆踊り保存会(野崎陽子会長)に依頼したことをきっかけに、今回初めて2つの踊りが揃って奉納されることになりました。

植柳棒踊りは、5年前に復活した約150年の歴史のある踊りです。今回、棒踊りには、植柳小の5~6年生約20人が参加。巧みな棒使いを披露しました。その後、「折朧おすて」の歌にあわせ盆踊りが始まり、地元の人と一緒にひとつの輪となって踊っていました。

※「植柳盆踊り」は、江戸初期ごろ、この神社で発祥したと言われていています。白装束に黒頭巾(ずきん)のいでたちで、初盆の家などで霊を弔い踊られたことから、別名「亡者踊り」とも呼ばれ、県の重要無形民俗文化財に指定されています。

## 農業機械の操作技術を競う

### 第25回水田畦立競技大会

10月16日、第25回水田畦立競技大会が行われました。今年は、郡築各町内とJA鏡・八千把・松高支所の計15チームが参加し、参加者たちは、真剣な表情で競技に臨んでいました。

審査結果は、次のとおりです。

- 優勝 郡築10番町
- 2位 郡築6番町
- 3位 郡築12番町

